

ダイヤゲート池袋

“2階線路上空デッキ”でイベントを初開催！

～池袋地域のランドマークとして魅力ある取り組みを推進していきます～

株式会社西武リアルティソリューションズ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：齊藤 朝秀）が管理・運営するオフィスビル「ダイヤゲート池袋」の2階線路上空の公開空地「ダイヤデッキ」で、2019年の竣工以来初めてとなるパブリックイベントを9月から3回にわたって開催いたします。

これは、「東京のしゃれた街並みづくり推進条例」における「まちづくり団体」に登録されたことで「ダイヤデッキ」においてパブリックイベントが開催できるスペースになったことを受け実現したものです。

同デッキは線路上空に位置する特徴的な場所であることから、これまで「ダイヤゲート池袋」にお勤めのオフィスワーカーの皆さまや来訪される皆さまだけでなく、沿線にお住まいのお子さまやそのご家族など多くの方から憩いの場としてご利用いただいておりますが、今般開催するイベントにより、さらなる地域活性化を促し、「ダイヤゲート池袋」をより魅力的な物件へと進化し続け、池袋エリアのさらなる発展に努めてまいります。

詳細は次のとおりです。



ダイヤデッキ



ダイヤデッキから新宿方面を望む



ポスター

「線路上の息抜きデッキ」イベントについて

イベント名 線路上の息抜きデッキ（入場無料）

開催場所 ダイアゲート池袋 2階 ダイヤデッキ

開催日時 第一回 2024年9月19日（木）・20日（金）12:00～20:00（予定）

第二回 2024年10月24日（木）・25日（金）12:00～20:00（予定）

第三回 2024年11月21日（木）・22日（金）12:00～20:00（予定）

「ダイヤデッキ」では、空間づくり、飲食提供、体験コンテンツという3つの要素を組み合わせ、オフィスワーカーのみならず、地域・沿線にお住まいの方を含めた皆さまに、特別な時間をご提供いたします。

①キャンプ・ワーケーションエリア

イメージは“都心キャンプ”。パレットや簡易テント、キャンプイスなどを配置するほか、モルックやコーンホールの体験など、都心でありながら、キャンプ感覚を味わうことができる空間づくりを行います。

ちょっとした休憩はもちろん、いつもと違う空間でのワーケーションや打合せスペースとしてもご利用いただけます。

②カフェ・ビール販売エリア

提供する飲食メニューは、こだわりの手作りサンドやキッシュなどの軽食、カヌレなどのスイーツやクラフトビールなどを取り揃えており、購入した商品はそのまま隣のキャンパススペースでご飲食いただけます。

《飲食メニュー》 ブルドポークサンド、蓮根と白味噌のキッシュ、パプリカのラタトゥイユ、カヌレ、バターサンド など

《アルコールメニュー》 COEDO 瑠璃、ブルームーン、常陸野ネストビール、ハイネケン、ベリーニ・ミックス など

《ノンアルコールメニュー》 伊良コーラ(缶)、フルーララムネ、緑茶、コスタコーヒー など

（※仕入れ等の都合により変更になる場合があります）

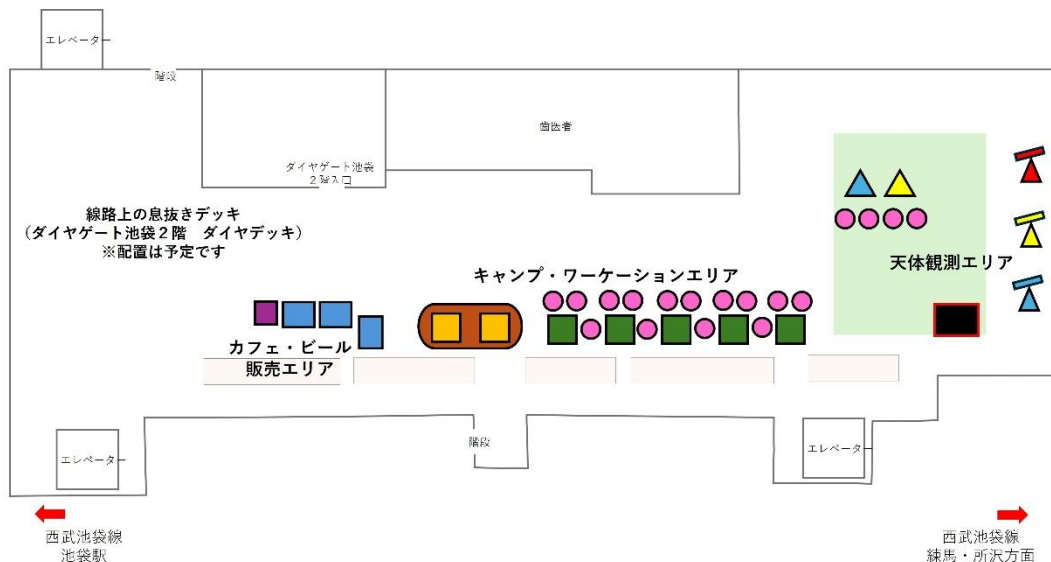
③天体観測エリア

皆さまに空間をより一層楽しんでいただくため、普段なかなか触れることのない本格的な天体望遠鏡を使った星空観賞の体験コンテンツをご用意します。

観賞だけでなく、専属のスタッフによる天体解説もごございますので、貴重な天体観測体験をお楽しみいただけます。

日中は行き交う電車や街並みを眺めてみてください。

（※天候等により内容の変更、または中止となる場合があります）



<以下、参考資料>

西武グループ サステナビリティアクション

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。

社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき6つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定し、各種取り組みを進めています。

西武グループの「サステナビリティアクション」詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>

当社サステナビリティアクションの取り組み：<https://www.seiburealsol.jp/corporate/sustainability/>



成長	脱炭素・資源有効活用	安全・安心なサービス提供
	常に自然環境、地球環境へ配慮し、脱炭素社会や資源循環型社会の実現に貢献します。	常に安全を基本にすべての事業・サービスを推進し、すべての人に安心な日常を提供します。
	住みたいまち・訪れたいまちづくり 様々な暮らしの1シーンを彩り、住みたくなるまちづくりを行います。多様な人々を惹きつける、訪れたいまちづくりを推進します。	多様な人財の育成・活躍 個人がスキルを高め、働きがいのある組織づくりにより、はたらく人のほほえみを創出します。はたらく人の専門性を高め、プロフェッショナルな人財を育成します。
	五感を揺さぶる体験創造 楽しみ、感動、興奮、生きがいを提供し、人々がほほえむ特別な時を創造します。	コンプライアンスと協働 コンプライアンスを徹底し、経営の健全性・透明性を確保します。ステークホルダーとの対話を重視し、適切な協働に努めます。
	基盤強化	

・西武リアルティソリューションズが推進する不動産事業について

西武グループでは不動産事業を「成長戦略の核」と位置付け、さまざまな角度から不動産に付加価値をつけるために、都市交通・沿線事業、ホテル・レジャー事業などへの事業機会を創出する役割を担っています。

グループ組織内再編によって2022年4月に設立された西武リアルティソリューションズは、その専門性を発揮し、グループが全国に保有する約1億㎡に及ぶリアルアセットの管理・再開発によって、資産価値極大化を目指し、資産効率性を高めていく取り組みを推進しています。保有資産のなかには、品川・高輪・芝公園などの主要都心エリアや、軽井沢・箱根・富良野といった日本を代表するリゾート地に加え、まだ利用されていない広大な山林など、豊富かつ多様なアセットを保有する当社グループの強みを活かし、それぞれのアセットに最適な開発・再開発を行うことで資産価値の極大化を追求していきます。また、その多様性を活かし、不動産ポートフォリオを柔軟に組み替えることで景気変動へのレジリエンスを高め、さらに保有アセットを組み入れた私募ファンド・REITの組成などの不動産回転型ビジネスの展開によって、資金調達手段の多様化を図り、魅力ある開発・再開発プロジェクトを継続的に実現できる仕組みの確立に向けて歩みを進めています。

株式会社西武リアルティソリューションズ（会社概要）

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号

代表者：代表取締役社長 齊藤 朝秀

設立：1956年6月4日

資本金：86億円

URL：<https://www.seiburealsol.jp/>

<事業内容>

不動産の所有、売買、管理、賃貸借、仲介業務等、ホテル・レジャー施設の経営

全国にまたがるグループ保有資産の有効活用や西武鉄道沿線の価値向上に資する取り組みを通して、地域社会、お客さまの課題解決に貢献してまいります。

